

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
平成30年4月15日

173号



ひな 「甘楽の雛祭り」

※表紙の説明は 12 ページをご覧ください。

平成30年3月定例会

提出議案一覧……………	2～3	臨時会・全員協議会報告……	8・9
2議案について討論……………	4	組合議会報告……………	10～11
3議員が一般質問……………	5～7	編集後記……………	12

平成30年3月 甘楽町議会 第1回定例会



第1回定例会が、3月8日から16日までの会期で開催されました。平成30年度予算をはじめ、条例の制定や改正など議案40件を審議し、採決の結果、すべて原案のとおり可決されました。
最終日16日には、3議員による4問の一般質問が行われ閉会しました。

提出議案

◆同意 2件

- 教育委員会委員の任命
・・・齊藤満智子氏
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
・・・中野 惣一氏

◆諮問 1件

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

◆平成29年度補正予算 7件

- 一般会計(第5号)
- 国民健康保険事業特別会計(第2号)
- 介護保険事業特別会計(第3号)
- 農業集落排水事業特別会計(第2号)
- 公共下水道事業特別会計(第2号)
- 後期高齢者医療特別会計(第2号)
- 水道事業会計補正予算(第3号)

◆条例の全部改正 1件

- 企業誘致促進条例

◆条例の一部改正 17件

- 個人情報保護条例
- ふるさとづくり寄附金条例
- 地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例
- 国民健康保険税条例
- 学童保育所の設置及び管理に関する条例
- 国民健康保険条例
- 後期高齢者医療に関する条例
- 福祉医療費支給に関する条例
- 介護保険条例
- 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
- 指定地域密着型サービスの事業の人員、設置及び運営に関する基準を定める条例
- 小口資金融資促進条例
- 農業体験実習施設等の設置及び管理に関する条例
- 都市公園条例
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- 課設置条例

◆町道路線の廃止 1路線



廃止した路線(小幡地内)

◆条例の制定 4件

- 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例
- 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例
- 小規模企業振興条例
- 地区計画等の案の作成手続に関する条例
- 指定地域密着型サービスの事業の人員、設置及び運営に関する基準を定める条例

◆平成 30 年度予算 7 件

(単位：万円)

会計名		30 年度予算額	29 年度予算額
一般会計		484,600	508,400
国民健康保険事業		148,100	181,500
介護保険事業		116,000	120,430
農業集落排水事業		16,900	18,350
公共下水道事業		51,540	51,120
後期高齢者医療		13,800	13,020
水道事業	収益的収入	26,430	26,430
	収益的支出	25,330	24,940
	資本的収入	247	627
	資本的支出	13,147	10,807

☆ 「にこにこ甘楽の運営」、「甘楽パーキングエリアスマートインターチェンジ整備事業」、「文化会館改修工事（舞台音響等）」が一般会計の重点事業として行われます。

請 願

請願 2 件が提出されました。常任委員会に付託され慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件 名	申請者	審議結果
請願 1 号	若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 田村照代 同 甘楽富岡支部 支部長 泉部昌司 紹介議員 山田邦彦	趣旨採択
請願 2 号	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 田村照代 同 甘楽富岡支部 支部長 泉部昌司 紹介議員 山田邦彦	趣旨採択

■議員の賛否がわかれた審議議案

議案名	議員名	議決結果	黒澤	相川	金田	山崎	富岡	江原	中野	長谷川	柳澤	中里	山田	佐俣
			篤	忠夫	倍視	澄子	朝男	榮和	喜久勇	儀平	清次	芳久	邦彦	勝彦
議案第 2 8 号	介護保険条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第 3 3 号	農業体験実習施設等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第 3 7 号	平成 30 年度一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第 3 9 号	平成 30 年度介護保険事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第 4 2 号	平成 30 年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※ 「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。議長は通常採決に加わらないため「—」で表示。

※ なお、上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

討 論

議案第28号

介護保険条例の一部を改正する条例

反対

山田邦彦 議員

賛成

黒澤 篤 議員

介護保険が始まる前から指摘したとおり、介護保険のお世話になる人は甘楽町では、全体の約12%で、ほとんどの人が介護保険のお世話にならずに一生を終えています。それなのに保険料は、「基準」の第5段階の人で年間8400円値上げされ、6万1200円になる内容で、生活保護受給者の方からも保険料を集めます。

政府は『消費税は社会保障の充実のために使う』と言いますが、消費税は約300兆円納められ、「法人3税」はほぼ同額が減税されていますので、実際には社会保障制度は後退しています。

今まで一生懸命、町のために働いた高齢者に対し、大きな負担増をさせる内容なので、賛成できません。

現在、急速に高齢化が進んでいます。介護保険制度は、高齢者の介護を支える社会保障制度として住民の多くが支持するものであり、今後も維持していかなければならぬ、極めて重要な制度です。

今回、策定された第7期事業計画では、平成29年度と比較して、要支援・要介護認定者数が15%伸びることを見込んでいます。このことから、介護給付等に要する費用の増加は避けられない状況です。また、高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らすための施策である、予防給付や地域支援事業などに積極的に取り組む内容となっており、今回の改正は、このような取組みを行っていくために必要な改正であり、高く評価し、賛成します。

議案第37号

平成30年度一般会計予算

反対

山田邦彦 議員

賛成

金田倍視 議員

町長は日頃から『子どもは町の宝』『子育てするなら甘楽町』と述べています。

私もその考えには大賛成ですが、○給食費の無料化○子ども食堂の開始○学校での「お弁当の日」実施○就学援助費補助金の入学前の支給○育休中の0歳、1歳児保育の実施○「イクボス」制度の開始などをすぐ行うべきと考えます。

また、住民の切実な要望である、○住宅・商店リフォーム助成制度○社会教育団体制度の導入○消防団の報酬増額○ゴミ袋のさらなる値下げ○LGBT条例の制定○公営墓地の設置○議員全員で提案した「254バイパスに道の駅の設置」等々、手のついていないものが多々ありますので、賛成できません。

重点事業として甘楽P.AスマートIC整備事業は、雇用の創出、観光客の誘客、町民の利便性の向上に寄与し、企業誘致促進奨励金等新設され、企業誘致・町内企業への支援を拡充しています。

また、「にっこり甘楽」では、子育て支援センターを新設し、育児相談やファミリーサポートセンター事業を予算計上し、子育て支援をより充実しています。

少子高齢化対策、障がい者支援、環境整備、社会資本整備、農業振興、林業振興、観光振興、商工振興、防災対策、教育振興、国際交流、文化活動の振興、行政の効率化など、非常に多岐にわたる事業に予算が配分されており、バランスの取れた構成で、厳しい財政状況の中でも、甘楽町第5次総合計画を進める上で、適切な予算であると判断し、賛成します。

ここが聞きたい!
町政を問う

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりします。

内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

3人の議員が発言

①空から観る甘楽町

金田 倍視 議員

②消防援助隊の実態について

山崎 澄子 議員

③「屋号プレート」を設置し街を賑やかに

山田 邦彦 議員

④「木工学校」の設置を

山田 邦彦 議員



■議員 甘楽町の観光PRとして、また60周年記念としてドローンによる空撮映像DVDを作成してはいかがでしょうか。

郷土の風景や登山道、史跡、催し物などは空からの映像で、より一層興味を惹かれ魅力ある紹介になると思われます。

DVDは道の駅やふるさと館はじめ、町内外に協力いただけたところには商品としても活用出来るのではないかと思います。

DVDの作成は映像があれば、字幕やナレーションなどの編集は手作りで出来るのではないのでしょうか。

以上を提案します

空から観る甘楽町

金田 倍視 議員

が、作成の意思の有無をお聞かせください。



町の魅力を情報発信することは、観光客の誘客になり、観光客が大勢来てくれれば町の元気にもつながると思っておりますので、今後、町のPR手段の一つとして、ドローン活用を前向きに検討していきたいと考えます。

また、ドローンは、災害対応や、子どもたちをはじめとする町民の皆さんが地域の魅力を再確認・再発見していただくことにも活用できます。観光PRだけにとどまらないドローンの活用や、職員のドローン操作と映像編集の技術向上にも取り組んでいきたいと思っております。



消防援助隊の実態について

山崎 澄子 議員

■議員 消防団再編により編入された地区では火災が発生した際、消防団の出動の遅れが懸念されます。

援助隊のない地域には、設立の機運が進んでおり、特に編入地区には援助隊に寄せる期待はたいへん大きいものです。

お伺いいたします。①援助隊は町内に何か所ありますか。編入地区には設置していきですか。そして、どの

ような支援がありますか。

②器具、機械（可搬ポンプおよび積載車両）等の点検費用はどうなりますか。

③活動中のけが等不測の事態が発生した際の対応はどうなりますか。

■町長 ①可搬ポンプを所持する5つの援助隊、可搬ポンプは所持しませんが、マンパワーによる活動を行う消防団OB

による3つの援助隊の計8組織があり、地域の自主的な判断により組織化され

るものと考えています。支援については、

毎年、可搬ポンプを持つ援助隊には補助金を交付し、マンパワーの援助隊には慰労金をお支払いしています。

②可搬ポンプ及び器具等は、必要に応じて払下げを行っています。が、車両の払い下げは行ったことがありません。点検費用等については、一度払い下げをしたものですから、各援助隊で負担してもらっています。

③消防団員等公務災害補償等共済基金による公務災害として、消防団員と同等の補償があります。

②「甘楽の古地図」を作り、『足』が悪く歩き



「屋号プレート」を設置し街を賑やかに

山田 邦彦 議員

■議員 全国では、昔の街並みを保存、修繕、復活させるところが多くみられます。先輩方がどんな気持ちで町を作り、どんな方法で町を維持し、現在に繋いできたのかを知るためにも、来訪者に町をもっと良く知っていただくためにも、それぞれの家の歴史がわかるような「表示」等が必要だと思えます。

①国道、県道沿いの家に「屋号プレート」と家の生い立ち等の表示板を掲げてはどうか。

LED照明もセットすれば「夜も歩きやすい町」になると思えます。

②「甘楽の古地図」を作り、『足』が悪く歩き

回れない人も家に居ながら自分の町の歴史を知ることが出来るようにしたらどうか。

③「古地図」は、学校の副読本にし、学べるようにしたらどうか。

は、住民の同意が必要。なうえ、時代設定も難しい問題です。実施方法については、行政主導ではなく、地元皆さんの歴史を伝え、ずっと大切に残していただきたいという合意形成が得られれば、町としても協力したいと考えています。



■町長

①全国各地のかつての宿場などで屋号看板を設置し、地域や各家庭の歴史を伝える取り組みが行われています。これは承知しています。しかし、各家庭の「生業」などの表示

は、住民の同意が必要。なうえ、時代設定も難しい問題です。実施方法については、行政主導ではなく、地元皆さんの歴史を伝え、ずっと大切に残していただきたいという合意形成が得られれば、町としても協力したいと考えています。

②現在、活用できる古地図は、ほとんどなく、今後、文化財調査委員会や甘楽町郷土史研究会にもご協力いただき、調査したいと考えています。

③活用できる古地図があれば、町の歴史を知ってもらうための資料として提供したいと考えています。

「木工学校」の設置を

山田 邦彦 議員

■議員 町には人間国宝の須田先生が在住されています。先生に力を発揮していただき「人材」を作つてはどうか。

- ① 『木工学校』を作り、町内外の若人(わらうど)を育てる。学校作りは、国や県に町として働きかけてはどうか。
- ② 県や国が作らなければ町が作る。
- ③ 職人を育て、木工を特産品としてPRする。
- ④ 先生のギャラリーを子どもたちが見学するシステムを作る。
- ⑤ 先生と子どもたちが触れ合う場を作る。
- ⑥ 「部活」に「木工」を加える。
- ⑦ 先生の作品を購入・展示し学校等に置く。

⑧ ふるさと納税の返礼品、各表彰賞品、視察の土産に木工製品を加える。

⑨ 遊休農地等に広葉樹を植える。公園化や果実をもたらし、材料にもなる。



「木工藝ギャラリー
清雅 —SEIGA—」

■町長 ①②③法に基づき学校の設置は現在考えていません。しかし、須田氏のもとの若手工芸家などの研修の場においては、支援できるものは実施したいと考えています。また、他にも木工に

携わっていただいている方がおり、皆様にご協力いただき、木の素晴らしさを伝えていきたいと考えています。

④⑤町有施設等で展覧会等実施の際、子どもたちに本物を見る機会を設けたいと考えています。

⑥部活を増やすことは考えていません。

⑦学校等で購入するのは難しいと考えます。

⑧ふるさと納税返礼品や出産・婚姻届の記念品としてすでに採用しています。また表彰楯や海外への土産品としても木工製品を活用しています。

⑨果樹以外の樹木を農地に植えることはできません。



議会って
どんなところ?

「定例会」と「臨時会」があります。

定例会

定期的に招集される議会のことです。年4回、3月、6月、9月、12月に開催しています。「定例会」は、審議される事項の有無にかかわらず、条例で定められた回数、必ず招集しなければなりません。

臨時会

次の定例会開催まで待つわけにはいかないような場合、特定の事項に限り審議するために招集される議会です。

「臨時会」は、必要があれば回数に制限なく開くことができます。





第1回臨時会

1月19日、第1回臨時会が開催されました。

◇議会議決を要する契約（5千万円以上）の変更に關して、承認可決をしました。

提出議案

- ◆工事請負契約の変更 1件
- 旧一中校舎等解体工事

第2回臨時会

2月20日、第2回臨時会が開催されました。

◇「にこにこ甘楽」開設に伴い、条例の制定や改正について、承認可決をしました。

提出議案

- ◆条例の制定 3件
- 多世代サポートセンター条例
- 保健センター条例
- 子育て支援センター条例
- ◆条例の全部改正 1件
- 福祉センター条例
- ◆条例の一部改正 2件
- 課設置条例
- 研修施設等の設置及び管理に關する条例

議会活動報告

議会常任委員会 合同視察（3/14）

富岡甘楽広域消防本部を訪れ、「群馬県消防救助技術指導会」に向けて隊員が訓練している様子を視察しました。



祝 表彰

群馬県町村議会議長会より表彰されました。



議員10年以上在職者
柳澤 清次 議員

日程（主な活動記録）

1月	15日	部落解放同盟旗開き	6日	土地開発公社町支所評議委員会
	16日	障害者計画策定委員会	8日	武者行列運営委員会
	19日	全員協議会／第1回臨時会	8日	8日、16日 第1回定例会
	25日	富岡甘楽保護司会新年懇談会	13日	中学校卒業式
	26日	富岡甘楽協議会／第1回臨時会	16日	全員協議会
	28日	富岡甘楽文化振興協議会芸能発表会	17日	新富岡高校継志式
	28日	富岡甘楽文化振興協議会芸能発表会	18日	254バイパス吉井区間開通式
2月	1日	駅伝競走大会反省会	19日	都市農村交流協会理事会・評議員会
	4日	富岡甘楽地方協議会議員連絡協議会役員会	20日	夕カラ化成竣工式・祝賀会
	7日	富岡甘楽地方協議会議員連絡協議会役員会	22日	郡土地開発公社理事会
	15日	国保運営協議会	23日	地域農業再生協議会総会
	20日	全員協議会／第2回臨時会	26日	甘楽多野地域協議会交流会役員会
	21日	県町村協議会議長会総会	27日	幼稚園卒園式
	25日	ふるさとコンサート	27日	環境保健協会
	26日	広域市町村圏振興整備組合協議会	27日	議会広報常任委員会
	27日	衛生施設組合協議会		
	28日	医療事務組合協議会	4月	
	28日	健康づくり推進協議会	2日	教職員辞令交付式
3月	1日	にこにこ甘楽オープンニングセレモニー	7日	新町駐屯地創設記念行事
	2日	議会運営委員会	8日	さくら祭り武者行列
	3日	広報常任委員会	9日	小・中学校入学式
	4日	きらっとかんならオープンニングセレモニー	10日	幼稚園入園式
	4日	かんなら家庭の日推進大会	14日	相馬原駐屯地創設記念行事

毎月開催

- ・ 小口融資審査委員会
- ・ 例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

- ◆医療事務組合臨時会報告他 7件

全員協議会

- ◆12月入札執行状況他 13件

議員質問事項

- 上引田橋から白倉消防詰所までの通学路の側溝および下水道工事について

議員協議会

- ◆小口融資審査委員会報告他 8件

全員協議会

- ◆地域防災計画（案）に対する意見等について他 19件

議員質問事項

- 町民ゴルフ大会について
- 甘楽町を訪れた人の数および町民の日（合併記念日）記念事業について

議員協議会

- ◆請願の審査結果報告他 7件

全員協議会

- ◆平成29年度末・30年度始め行事予定他 6件

議員質問事項

- 甘楽町老連竹細工部会の作業場について
- 行政に対する苦情等について・町職員の英会話力について

議会を傍聴して

区長（60代・男性）

小幡・秋畑地区区長会（区長代理含む）で、3月16日の議会を傍聴させていただきました。甘楽町教育委員会委員の任命、甘楽町固定資産評価審査委員会委員の選任に始まり、任命・選任された委員の心強い挨拶がありました。

議事が始まると、議員の皆様からの一般質問で、「空から観る甘楽町」「消防援助隊の実態について」「屋号プレートの設置」「木工学校の設置」がありました。平素いろいろな視点での物の見方や地域に密着した考え方をされている議員の皆様の更なる活躍を希望し、躍進する甘楽町を築いて欲しいと思います。

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合

2月26日に定例会が開催されました。

黒澤 篤 議員

- 第1号議案 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第2号議案 平成29年度補正予算（第2号）
- 第3号議案 手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第4号議案 平成30年度関係市町村の負担金の分賦割合について
- 第5号議案 平成30年度予算

前年比3.8%増の17億1817万9千円（うち、甘楽分署建設費1億544万円含む消防費が77.5%を占める）

- 第6号・第7号議案 教育委員会委員の任命について（2名）

平成30年度市町村負担金一覧

甘楽町	2億5609万4千円
富岡市	9億5809万9千円
下仁田町	2億1604万5千円
南牧村	6923万9千円
計	14億9947万7千円

富岡甘楽衛生施設組合

2月27日に定例会が開催されました。

長谷川儀平 議員

【議案】

- 第1号議案 平成30年度予算（歳入歳出それぞれ1億8751万2千円）
- 第2号・第3号議案 公平委員会委員の選任について（2名）

平成30年度 組合費負担金

	し尿処理費
甘楽町	2029万5千円
富岡市	1億2241万2千円
計	1億4270万7千円

【報告事項】

- ・衛生管理センター建替えについて
- ・し尿収集運搬車両の富岡市側搬入路の試行結果について

富岡地域医療事務組合

2月27日に定例会が開催されました。

江原 榮和 議員

- 第1号議案 平成29年度補正予算
- 第2号議案 富岡地域医療企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例の制定
- 第3号議案 富岡地域医療企業団職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定
- 第4号議案 富岡地域医療企業団企業長等の退職手当に関する条例の制定
- 第5号議案 富岡地域医療事務組合を富岡地域医療企業団とすることに伴う関係条例の整理等に関する条例の制定
- 第6号議案 平成30年度富岡地域医療企業団病院事業会計予算

平成30年度の両病院の収支予算と年間見込患者数

項目	富岡総合病院	七日市病院
事業収益	98億9875万7千円	18億8908万7千円
事業費用	97億 746万2千円	18億4615万2千円
収支差	1億9129万5千円	4293万5千円
入院患者数	9万9580人	5万2378人
外来患者数	19万2500人	1万9090人

平成30年度負担金一覧
(感染症病床用は除く)

甘楽町	3488万3千円
富岡市	4億6345万4千円
計	4億9833万7千円

注：七日市病院には、訪問看護（介護・医療）・居宅介護支援・療養通所事業の在宅医療支援の患者数、年間延利用者数1944人を含む。



次回定例会 (予定)

6月8日（金）～14日（木）〈一般質問は、14日（木）の予定です〉
本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます
<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴しませんか

3月定例会の傍聴者は23人でした。皆さんも、ぜひ傍聴にお越しください。

かんらの風景 1

かんらの四季を彩る

秋畑の大ツバキ

県指定天然記念物

■所在地 甘楽町大字秋畑2601

大ツバキは、赤谷平集落のつづら折りの急坂を登りつめた桑畑の南斜面にある。根元の斜面には石垣が築かれ、小さな祠が数棟並んで祀られている。この祠は、八大龍王(仏法の守護神。また、水の神)と、この集落の屋敷神を合祀したもので、大ツバキを御神木としている。

推定樹齢はおおよそ1,000年と言われ、樹高約8.4m、胸高周り約5.1m、根元周り約2.6m、枝下高約1.2m、枝張りの東側約5.4m、南側約6.5m、西側約5.6m、北側約5.1mで、幹は立ち上がり約70cmで太枝6本に分岐している。

花は3月中旬から下旬にかけて可憐な花を咲かせる。(「甘楽町の文化財」より抜粋)



編集後記

議会だより編集委員会が条例改正により議会広報常任委員会になり、今回の議会だよりから一般質問者の顔写真や、町の花シリーズの掲載など装いを新たにスタートします。

今年の冬は、寒さが厳しく野菜の高騰、インフルエanzaや花粉症の蔓延などありました。暑さ寒さも彼岸ごろには大分落ち着いてきたようです。春分の日は春の雪が舞い、みなかみ町では75cmも積もったところがあつたようですが、やがて三寒四温を経て百花繚乱の心弾む日が訪れるでしょう。

今年(いぬい)は戊戌(つちのえ)とも読み、戌は茂(しげる)と言ひ草木が繁茂して盛んであるという意味だそうです。町民の皆様の益々の繁栄を祈念し、心豊かで幸せな日々が送れますよう議会一丸となって頑張りますのでよろしくお願ひします。

(中野喜久勇 記)

表紙の説明

甘楽町歴史民俗資料館企画展「甘楽の雛祭り」が、3月3日から旧甘楽第二中学校をメイン会場に開催されました。

段飾りのお雛様が約1000体飾られ、その多くは、寄贈されたお雛様です。たくさんのお雛様が出が詰まった、さまざまな年代のお雛様が一堂に会し、訪れた人の目を惹きつけました。(※なお、展示は4月15日までで終了しています)

議会だより編集委員

委員長	中野喜久勇
副委員長	山田邦彦
委員	相川忠夫
	金山倍夫
	山崎澄子
	富岡朝男

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。